



登録 ユネスコ
「世界の記憶」

THE THREE STELAE OF KŌZUKE PROVINCE (こうすけの三碑)
上野三碑



上野三碑とは

約1300年前に、現在の高崎市南部に建てられた、^{やまのうえび}山上碑、^{たごほり}多胡碑、^{かいらいざわひ}金井沢碑の3つの石碑の総称です。

漢字や仏教などの渡来文化の広がりや、東アジアの文化交流を示す世界的な重要性が認められ、平成29年10月、ユネスコ「世界の記憶」に登録されました。

世界の記憶とは

世界の重要な記録物（文書、書籍、絵画、音楽など）を保護していくとともに、多くの人々が利用できるようにすることを目指すユネスコの事業です。これまでに、「アンネの日記」やベートーヴェンの自筆楽譜など、427件（平成29年10月現在）が登録されています。



長利僧母為記定文也

亡き母を供養



昔を語り多胡の古碑

多胡郡誕生を記念



上野国 君羊馬郡

一族繁栄の願い

山上碑 (681年・高崎市山名町)

完全な形で残るものとしては、日本で最古の石碑です。東国有数の大寺院である放光寺の僧の長利が、亡き母への想いを込めて建てました。

隣接する古墳には、その母が埋葬されたと考えられています。

多胡碑 (711年頃・高崎市吉井町池)

「上毛かるた」でもおなじみの多胡碑は、新たに多胡郡が誕生した経緯を永く伝えるために建てられました。那須国造碑（栃木県）、多賀城碑（宮城県）と合わせて「日本三古碑」と呼ばれています。

金井沢碑 (726年・高崎市山名町)

ご先祖様の供養と一族の繁栄を願って建てた石碑です。

当時の家族の中での女性の地位などがうかがえ、「群馬」の文字が使われた県内最古の例としても知られています。

お知らせ

① 上野三碑スタンプラリー実施中!

スタンプを3つ集めて
上野三碑ロゴ入りトートバッグをGET!



上野三碑を巡るスタンプラリーを、3月31日（土）まで実施しています。

ご応募いただいた方の中から抽選で350名の方に上野三碑ロゴ入りトートバッグをプレゼントします。

スタンプ台紙は、多胡碑記念館で手に入れることができます。



応募方法など詳細はこちらから

上野三碑は半径3Km以内に位置しているので回りやすいよ!

お知らせ

② 上野三碑の一般公開

上野三碑を直接見られる貴重なチャンス!

多胡郡が誕生した和銅4年（西暦711年）3月9日にちなんで、毎年恒例の一般公開が行われます。

普段は覆屋のガラス越しでしか見られない上野三碑を直接ご覧いただけます。

日時 3月9日（金）、10日（土）、11日（日）
各日とも午前9時～午後3時



多胡碑

上信電鉄吉井駅、山名駅と上野三碑を巡回する上野三碑めぐりバス（無料）も運行中

運行情報は
こちらから▶



●問い合わせ：文化振興課 027-226-2525